



# てらおかメディカル・クオタリー

2010.1発行  
寺岡記念病院情報誌  
Vol.27

TERAOKA MEDICAL QUARTERLY

## INDEX

理事長あいさつ	P2
院長あいさつ	P3
地域医療連携室長あいさつ	P4
看護部長あいさつ／事務局長あいさつ	P5
医局より/ボランティア活動	P6
第3回新採用者研修会	P7
ソフトバーボール	P8
リハビリ紹介	P9
ぐるみ会贈呈式/病院機能評価	P10
2010年カレンダー	P11
外来診療表	P12

# 理事長挨拶

健康な地域づくりに貢献すること、連携力を高めることを目標におき、社会に対する責任を果たします。



理事長  
寺岡 晴

新年明けましておめでとうございます。2010年、平成22年の新春を迎えてご挨拶いたします。昨年は未曾有とも100年に一度とも呼ばれた「経済不況」、「政権交代」、「新型インフルエンザ」が紙上に踊った一年でした。「経済不況」は国民の生活と心理を脅かし、医療や福祉の面にも暗い影をおとしており、残念ながら現在なお進行形です。「政権交代」は長く続いた55年体制後の最も大きな交代で、国民の期待を背に民主党政権が生まれました。しかし日本社会の方향性という意味では大きな不安が投げかけられています。

「新型インフルエンザ」については、地域

社会における公衆衛生活動と医療と地域住民の協調による防疫対策が、少なくとも今のところは功を奏しており、うまくすると今年上半期のうちにには収束するかもしれません。とりわけ、国民や地域住民の冷静な行動は世界に誇ってよいものです。しかしまだ油断大敵です。何れにせよ防疫は社会防衛の要ですから、この度の新型インフルエンザの大流行によつて私たちが学んだことは今後の大さな財産となるでしょう。

医療福祉全般にわたつては、私見では国による政策にはあまり大きな期待が持てないので、地域社会が総力をあげてがんばるしかないと考えています。

さて、昨年から陽正会医療福祉グループは「トータル&シームレスケア」に取組んでおりましたが、まだほんの端緒についたばかりです。今年も引き続き全人的で切れ目のない医療と福祉を推進してまいります。今年は新たに以下の方針により、社会に対する責任を果たしたいと思いま

新年明けまして  
おめでとうございます。  
本年度も寺岡記念病院を  
宜しくお願ひ致します。

# 院長挨拶

— 地域の皆さんに愛され、信頼される医療機関であるべく、ますます努力を重ねます。



院長  
武田 昌

皆さん、明けましておめでとうございました。2010年の最初の10年が過ぎた2010年の年頭にあたり、ご挨拶申上げます。

昨年1年間の医療の世界を振り返つてみると、やはり新型インフルエンザに振り回されたなあ、という感想を持ちます。今回ほど政府・厚労省・行政の手際の悪さが目立つたことも珍しいのではないかと思います。

まず、流行のスタートラインにおいて、国内への侵入を防ぐ、という困難な仕事に多大なエネルギーをつぎ込み、見事に失敗に終わりました。疾患の性質を考える

と、早晚国内にウイルスは侵入し、大流行を来すであろうし、これを防ぐのに検疫体制に力を入れすぎることは得策ではないとの専門家の意見がありました。これに掛かった莫大な費用と人的エネルギーを早く次の段階の対策につぎ込めなかつたか、という大きな疑問が残ります。

次に、今まで新型インフルエンザとして強毒性の鳥インフルエンザを想定して様々な対策を立てていたものが、弱毒性であると判明した時点で対策の根本的な転換が迫られたのに対し、手を打つのが大幅に遅れました。

ワクチン接種に関するごたたは、もう思い出せるのも腹が立つほどのものでした。今回のウイルスの特性である、小児を中心とした発症が早くから判明したにもかかわらず、こちらへのワクチン接種のシフトはいらっしゃるほど遅いものでした。また、ワクチン接種を各医療機関に「まる投げ」するに至つては、開いた口が塞がりませんでした。

医療機関におられる方の一部しか知ら

れていないことでしょうが、今回のワクチンの供給は(成人の基礎疾患のある人に対するものは)、何回かに分けて各医療機関に必要量を申し出させ、その40%、20%と一緒に掛かった莫大な費用と人的エネルギーを早く次の段階の対策につぎ込めなかつたか、という大きな疑問が残ります。

さて、今年まで新型インフルエンザを想定して様々な対策を立てていたものが、弱毒性であると判明した時点で対策の根本的な転換が迫られたのに対し、手を打つのが大幅に遅れました。

ワクチン接種に関するごたたは、もう思い出せるのも腹が立つほどのものでした。今回のウイルスの特性である、小児を中心とした発症が早くから判明したにもかかわらず、こちらへのワクチン接種のシフトはいらっしゃるほど遅いものでした。また、ワクチン接種を各医療機関に「まる投げ」するに至つては、開いた口が塞がりませんでした。

さて、各レベルの順にやはり保健所レベルで集団接種をすること…。今のような、第一線医療機関に新型インフルエンザの予防に関する業務を全部やらせるような非常に多い風に次第に削られて供給されました。また、この「基礎疾患のある人」というのが、相当細かく分けられ、これに該当する患者さんのセレクトだけで、私たち一般医療機関のものは多大な労力と時間を要したのです。

では、どうするべきであったか?

まずは、小児に対して、(勿論無料で!)全員接種する事が1番大切な事でした。それも、極めて多忙な第一線の小児科医を煩わせることなく、行政のレベルで例えば各学校などで集団接種をすること!に尽きます。2番目に妊婦の接種をこれも行政レベルで行うこと。3番目は特定の基礎疾患を持つ方に対する接種ですが、新型インフルエンザで重症化率の高い順に、カテゴリー1からカテゴリー3くらいまで疾患を分け、各主治医はこのカテゴリーを記した証明書を発行し、これに基

①経済不況と社会不安に対応して、効率性を高め、安心・公正な医療提供を行う。

④健康で安全な地域づくりに努める。

②情報活用を推進し、地域社会の要望に的確に応える医療活動を実践する。

⑤他の医療・福祉・教育資源との連携を強め、地域社会における医療総合力向上と人材育成に貢献する。

③救急医療対応力を高め、社会不安の解消に努めると同時に生命の質を高める医療を実践する。

⑥地方自治体との連携と協調の関係に一層の努力を傾注し、中山間地域における医療モデルを構築する。

# 地域医療連携室長挨拶

地域における医療福祉の連携の構築のため、連携室の活動を一層迅速で有機的なものにします



副院長 腎センター長  
地域医療連携室長  
**能谷 功**

明けましておめでとうございます。

連携室よりごあいさつ申し上げます。当院におきましては、北川病院との経営統合、神石高原町立病院の指定管理、という大きな変化があり、グループ内でのより緊密な連携が必要となりました。また疾患ごとでは、脳血管疾患・冠動脈疾患・悪性腫瘍・糖尿病における病診連携のプロジェクト、慢性腎臓病の病診連携についての厚労省戦略研究（府中医師会）などが進行しております。これらの限局した連携も確実で綿密なものにしなければなりませんが、昨今の状況ではより広

い意味での地域医療福祉連携の必要性がますます高まつてきていると考えられます。

さて、当院連携室は当院と地域の医療機関・介護施設との連携の窓口として、外来診療、各種検査、入院転院などのご依頼に対応させていただいております。外来紹介について、当院外来は予約制を敷いておりますが緊急のご紹介は隨時お受けしております。緊急でない場合は連携室を通じて担当医に相談していただければ、余

裕をもつた診療時間をご用意できる  
こともありますのでご利用ください。  
CTやMRIの検査の予約について、  
迅速さを要望するお声をいただきま  
したので院内調整いたしております。  
入院に関しましては、急性疾患、リハ  
ビリ、慢性期・療養・ショートステイ、そ  
れぞれ病状に応じた病室を用意して  
対応いたします。また開放病床を用  
意して地域の先生方からのご利用を  
お待ちしております。

みへの対応、退院後の生活環境整備に関する情報提供、介護福祉施設を利用するための情報提供や援助などの業務は引き続き行ないますのでご利用下さい。患者様ご本人とご家族、院内外の多職種担当者が出席して行なうケアカンファレンスは、相談員が中心となつて計画・開催しております。相談員は病棟カンファレンスで病状を把

握し、入院当初から家庭環境・介護状況などの情報収集を行ない、転棟や退院後の施設入所などへのサポートを行っています。

地域における医療福祉の連携のため、連携室の活動をより一層迅速で有機的なものにしていく所存です。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



看護部長挨拶

安心して療養できるように、患者さまの  
目線に立った医療を追求していきます



看護部長  
甲斐みどり

患者さまの目線に立った医療を追求していきます。

「昨年より福山平成大学の実習病院となりました。後輩看護師の育成場面に関わることで看護を振り返り、さらに福山平成大学での研修や講師を招いての研修、あるいは福山平成大学を拠点に中國中央病院との看護研究活動など、看護大学と連携した継続教育に力を注いでおります。

年は北川病院と、昨年は神石高原町立病院との経営統合により、看護部では人事、研修、医療安全などあらゆる面で看護の質の向上を目的に交流をはかり情報交換をしております。コミュニケーションを密にしており、今まで個別に悩んでいた問題などが早期に解決できるようになつたと信じております。三病院だけでなく、施設が特長を活かした医療が充実できるように、各施設の看護部施設代表者の顔

昨年は病院機能評価5年目の更新審査に合格することができました。今後も

事務局長挨拶

医療環境の大きな変化に対応しながら、医療の質の向上に向け業務改革を推進する



事務局長  
樋木弘起

新鮮に感じたことは、「お疲れさまで  
す。」という職員相互の声かけです。年上  
の方には「お疲れさまです。」年下の方に  
は「ご苦労様です。」という常識を教わっ  
てきたものには、とても新鮮に感じられ、私  
の常識換えをするべき」としました。

う言い方です。単なるサービスの向上をと  
いう考え方から使っている言葉であれば問

題が残りますが、患者を中心に医療看護を行いうといふ本来の接遇理念の表現であ

りたいと考えさせられたものです。

願つてゐるところです。患者それぞれの喫煙思考もあることは思いますが、重ねてご協

力をお願いします。少なくとも、喫煙場所や吸殻の始末などは責任を持つて対応をお願いします。病院スタッフが直接協力要請をす

ることのがあれば、快く応じていただければ幸  
いです。皆様にとつて2010年が良い年であ  
りますように祈念します。

# 高齢者医療と

## 胃瘻について



老年内科 医長  
竹原幸人

でいきます。

高齢者を介護している人の相談で多いのは、認知症であり、その次が嚥下障害です。早期であれば、嚥下障害の専門家に相談してもらっています。しかし、相談の段階での大多数はかなり嚥下障害が進んでいて、脱水、栄養障害、誤嚥性肺炎などの問題をかかえています。胃瘻を造設することにより、「ご飯を食べない」「ぐつたりしている」「無理して食べさすとむせる」などの問題が解決し、介護者の一時的ストレスは解消するようになりますが、さらに、寝たきりの要介護の期間は長引い

実際には胃瘻の対象となるのは、意思表示が難しい寝たきりの高齢者です。このなかにはこれといった疾患もなく加齢だけで食事が進まなくなつたと思われる人もいます。胃瘻造設の判断はご家族に任せられます。自分なら希望しないと言いつつ承諾されるご家族もいます。胃瘻は有効な治療法ですが、治療を受ける人の意思があまり反映されていません。意思表示ができる時期に前もって胃瘻を造るかどうか話し合っておきたいものです。



## 第3回 新採用者研修会

今年度の第3回新採用者研修会が無事に終了しました。

### 今回の研修内容

- 急変時の対応について
- 看護技術の振り返り
- メンバーシップについて

今年度は新採用者の人数が少なかったので、研修中の質問に当る回数多く、各人の考え方や悩みなどをいつもより多く聞くことができたと思いました。

看護部では、新たに当院に就職された看護師を対象に臨床指導者より、年3~4回の研修会を定期的に行なっています。今回の内容は技術・知識の振り返りがメインだったので、グループワーク方式で研修会を行なっていました。研修内容によっては、実際に使用する機械などを用いて装着や動作などを一人一人行なったりしています。

臨床指導者会より



当院リハビリ室にて、福山市民マンドリン合奏団の方々によるマンドリンとギターの演奏会を開催しました。福山市民マンドリン合奏団とは、1970年に結成された、福山市やその近郊に在住されている「音楽を愛するアマチュアの合奏団」です。年1回の定期演奏会を中心に、少しでも多くの方にマンドリンの音色を楽しんでもらおうと、様々な行事や音楽活動で演奏されています。当日は、13名の奏者の方々が、ボランティアとして参加してくださいり、素晴らしい音楽を奏でて下さいました。

楽曲は、マンドリンの為に編曲された童謡集や神田川・心の旅・贈る言葉など、どこの年代の方でも「知っている」と言っていただけの選曲がなされました。参加された患者様やご家族は約70名で、思わず

口ずさんだり、リズムを取られる患者様や、やさしく心を癒す音色に目を閉じ聞き入つておられる方など、心やすまるひと時を過ごして頂く事が出来ました。寺岡記念病院 療養病棟では、今回のようにボランティア活動の皆様を募集しております。参加して下さる方は事務局までご連絡下さい。

### ボランティア活動紹介

## 福山市民 マンドリン合奏団 演奏会

11月14日(土)  
(14:00~15:00)



# リハビリ紹介

理学療法士 言語聴覚士  
作業療法士

新年、明けましておめでとうございます、まだまだ寒い日が続きますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。当院リハビリでは、小坂リハビリセンター長率いる総勢31名のスタッフが日々診療に携わっています。リハビリといつても理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)などの職種があります。今回はそれぞれの職種について簡単ではありますが、紹介させて頂きたいと思います。

## 理学療法士



現在は療法士13名、補助者3名、育児休暇中のママが1名います。座ったり、立ったり、歩いたりといった動きが、日常生活の中でスムーズに行えるようにリハビリを行っています。目標は『味のある喜ばれるリハビリ』です。

## リハビリの特徴は、 なんと言っても団結力です。

サーカスに例えるならば、ひとりひとり個性豊かな猛獣・珍獣たち(リハビリスタッフ)を、猛獣遣い(木村リハビリ室長)が指揮し、お客様(患者様)に満足し、喜んでいただけるよう日々努力しております。本年もスタッフ一丸となり、そして他職種の方々としっかりと連携を取りながら、よりよいリハビリが提供できるように励んでいきたいと思います。引き続き、本年もよろしくお願ひいたします。

## 作業療法士



現在は療法士6名、育児休暇中のママが2名います。お風呂に入ったり、服を着替えたり、食事を作ったりといった、日常生活に関わるリハビリを行っています。目標は『Do My Best!』

## 言語聴覚士



現在は療法士5名、産休中のママが1名います。私たちの職種をご存知の方は、まだ少ないかもしれません。が、ことばや食べる事に障害のある患者様にリハビリを行っています。目標は『笑顔いっぱいのリハビリ』です。



一緒に汗を流しませんか!

ソフトバレーボール  
健康なカラダ作りは日頃から!

冬ですよ皆様、どうお過ごしでしょうか。8時に仕に向かうため、家から出ると吐く息も白くなり、アメリカ(沖縄)生まれの私には正直しんどいです。寒くなると外に出るのも億劫になりますよね?ですが、健康なカラダ作りには日頃からの運動は欠かせないとされています。今年を振り返るとWBC(ワールド・ベースボール・クラシック)のV2に始まり、県内でも新市民球場の創設とスポーツの中でも特に野球に縁があったように思います。野球クラブではありませんが当院ではスポーツ・レクリエーションの一貫としてソフトバレークラブがあります。月に1~2回と活動はそれ程多くありませんが皆で楽し汗を流しています。目標といえば年に一度開かれる広島県看護協会福山・府中支部で行われる大会で優勝することです。去る10月17日に福山鋼管病院附属体育館で開かれ、19チームの参加があり、私個人は4回目の参加となりました。これまで一勝すらできませんでしたが、一笑はされてきました。何としても福山・府中支部の病院関係者に目にもの見せようと一念発起で練習に励み、万年最下位でしたが今年はベスト4に残り第3位

の賞と金一封を授与されました。今では他の医療機関や地域の方・一般企業から練習試合を申し込まれる程になっています。素人や初心者でも出来るスポーツなのでぜひ一緒に汗を流しませんか?健康なカラダ作りは日頃からですよ。インフルエンザに負けず頑張りましょう。

詳細は事務まで。 2階 宮平 隼一



# 2010年 寺岡記念病院 カレンダー

1月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 /31	25	26	27	28	29	30

2月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

3月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

4月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

5月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	
23 /30	24 /31	25	26	27	28	29

6月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

7月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

10月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 /31	25	26	27	28	29	30

11月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

# 寺岡記念病院 外来診療表

2010.1.1現在

診察室	月	火	水	木	金	土
内科	1診	松本 寛	武田 昌	友田 健	武田 昌	歳森 淳一 (肝臓)
	2診	熊谷 功	熊谷 功	松本 寛	福田 真治	熊谷 功
	3診	西森 久和 (血液)	西森 久和	竹原 幸人	小林 孝一郎	小林 孝一郎
	4診					竹原 幸人
	初診	河野 博行	寺岡 朋子	福田 真治	河野 博行	
	専門外来				中村 重信(月2回) (パーキンソン)	槇野博史(月1回) (腎疾患)
	専門外来	前島 洋平 (糖尿病)	中川 晃志 (循環器)		武田 昌 (アスペスト)	歳森 淳一 (肝臓)
脳神経外科	1診	寺岡 嘉 理事長	寺岡 嘉 理事長	寺岡 嘉 理事長	寺岡 嘉 理事長	寺岡 嘉 理事長
	2診	竹信 敦充	竹信 敦充	米澤 元樹	鳥取大	竹信 敦充
	3診	米澤 元樹	花北 俊哉	東京大	竹信 敦充	花北 俊哉
	専門外来		東京大	東京大		竹信 敦充(月2回) (頭痛)
	専門外来			上野 弘貴 (脳神経内科)		脳健診
外科	1診	小橋 雄一	浦久保 直澄	小橋 雄一	浦久保 直澄	小橋 雄一 浦久保 直澄
	2診	岡山大	小橋 雄一	浦久保 直澄	小橋 雄一	岡山大
	専門外来		藤井 泰宏 (心臓血管)			
整形外科	1診	小坂 義樹	織田 道広	小坂 義樹	織田 道広	小坂 義樹
	専門外来			小坂 義樹 (小児整形)		
	専門外来			片山 裕子 (形成外科)		
泌尿器科	1診	志田原 浩二	志田原 浩二	志田原 浩二	志田原 浩二	志田原 浩二

## 外来診療受付時間

[平 日]午前8:30~11:30

[土曜日]午前8:30~11:00

## 地域医療連携室

外来・入院紹介

TEL.0847-40-3656 FAX.0847-40-3657

CT・MRI検査予約 TEL.0847-51-8045

## 寺岡記念病院

TEL.0847-52-3140(代) FAX.0847-52-2705

## 編|集|後|記

年が明けて、いよいよ冬季オリンピックの時期となりました。私は、ある人から聞いた以前のオリンピックの標語を思い出しています。『Light The Fire With In』日本語で『心の中に炎をともせ』。新しい年が始まるにあたって、新たな決意を心の中にともしてみてはいかがでしょうか。本年も皆様にとってより良い一年になりますよう願っております。

リハビリ 平岡

## 専門外来

糖尿病	月	午後2:00~4:00(予約制)
肝臓病	金	午前9:00~12:00(予約制)
	土(月2回)	午前9:00~12:00(予約制)
脳血管障害	火・水	午後2:00~4:00(予約制)
小児整形外科	水	午後2:00~3:00
形成外科	水	午前9:00~12:00(予約制)
心臓血管外科	火	午前9:00~12:00(予約制)
循環器内科	火	午後3:00~4:00(予約制)
脳健診	水・金	(予約制)
パーキンソン病	金(月2回)	午後2:00~4:00(予約制)
頭痛	土(月2回)	午前9:00~12:00(予約制)
腎臓病	土(月1回)	午前10:00~12:00(予約制)
禁煙外来	火・木・土	午前9:00~11:30(予約不要)
もの忘れ外来	月・火・水・木・土	午前11:00~(予約制)
総合診療科	月・水・木・土	午前9:00~11:00(予約不要)

## 寺岡記念病院理念

トータル&シームレスケア

全人的で切れ目のない医療提供の推進

・・・・・スローガン・・・・・

保健・医療・福祉の統合とネットワーク形成による  
新地域医療を実践しよう